

第3回常総地方広域市町村圏事務組合消防力適正配置検討委員会

日時:平成30年11月12日(月曜日) 13時30分～15時45分

場所:常総地方広域市町村圏事務組合消防本部会議室

【出席者】

委員 : 糸井川委員長・鈴木委員・寺田委員・椎名委員・豊島委員・篠崎委員・安藤委員・武藤委員・
佐藤委員・白鳥委員

(欠席者:中川委員、齊藤委員)

事務局 : 大久保消防長・石塚消防次長・岡野総務課長・大塚総務課長補佐・山田主査・森山主査
(一財)消防防災科学センター平野審議役・渡边上席主任研究員

第3回常総地方広域市町村圏事務組合消防力適正配置検討委員会次第

1 開会

2 委員長挨拶

3 議事

(1) 第2回消防力適正配置検討委員会議事録について

(2) 8・7・6署所体制の職員数について

(3) 消防力適正配置等調査報告(第3回)

(4) 将来人口の動向による署所配置の検証について

(5) 今後のスケジュールについて

(6) その他

4 閉会

■配布資料

- ・資料1 第2回消防力適正配置検討委員会議事録
- ・資料2 8・7・6署所体制の職員数
- ・資料3 消防力適正配置等調査第3回報告資料
(各種条件を付けた署所配置の検討)
- ・資料4 将来人口の動向による署所配置の検証について
- ・資料5 今後のスケジュールについて
- ・参考資料 消防署所の運用効果(現状署所、7署所の適正配置)

1 開会 岡野総務課長

2 委員長挨拶

糸井川委員長挨拶

議長:糸井川委員長

3 議事

(1) 第2回消防力適正配置検討委員会議事録について

(事務局)第2回消防力適正配置検討委員会議事録の説明(資料1)

第2回消防力適正配置検討委員会議事録が承認される。

(2) 8・7・6署所体制の職員数について

(事務局)8・7・6署所体制の職員数について説明(資料2)

(3) 消防力適正配置等調査報告(第3回)

(センター)消防力適正配置等調査報告(各種条件を付けた署所位置の検討)について説明(資料3)

(委員)現在のつくばみらい消防署の場所は、水害が発生した際、ハザードマップ上でどの位、浸水する予測になっているのか。

(事務局)0.5m~3mになっている。

(委員)つくばみらい消防署を現在の位置で配置した方が、広域全体でバランスがよく配置されている。

(委員)つくばみらい消防署の場所は、昭和13年に水害が発生した時どのような状況であったのか。また、消防署の配置場所は、到着時間が少し遅くなっても高台の安全な場所に配置すべきである。

(委員長)水害は、地形によってどの場所が浸水するのかわかりますので、昭和13年の水害に関しては、つばみらい市図書館等で調べることが出来ると思う。

署所が水害で使用出来なくなり、移転先で活動することでどのような障害が出るのか。

(事務局)署では、電話回線は複数あるが、一回線しか使用できないことが一番問題になる。つくばみらい消防署が水害で使用できない場合は、つくばみらい市板橋不動院に移転することになっている。

(委員)3年前に消防本部が水害にあっているのだから、つくばみらい消防署も高台に移転すべきである。

(委員)つくばみらい消防署を高台に移転することで、みらい平駅周辺に署所が配置されなくなってしまうのはどうしてなのか。

(センター)科学的根拠では、つくばみらい消防署を高台に配置することでみらい平駅周辺もカバー出来るためである。

(委員)つくばみらい消防署を高台に移転し、みらい平駅周辺にも署所を配置して検討してはどうだろうか。

(委員長)つくばみらい消防署を高台に移転し、もう1署所をみらい平駅周辺に配置して6署所配置のデータを検討して頂きたい。

(委員)消防署は、各行政区になくてはならないのか。

(事務局)予防行政の関係もあるので必要である。

(委員)つくばみらい消防署以外で水害のリスクがある署所も、高台に配置することも必要である。また、救急需要を検討する上で地図に病院の配置も入れてほしい。

(事務局)水海道消防署は、常総市水海道地区の旧市街地の高台が候補として考えられる。

(委員長)科学的根拠と委員から頂いた、つくばみらい消防署と水海道消防署を高台に配置をした場合を比較して次回検討する。

(4) 将来人口の動向による署所配置の検証について

(センター)将来人口の動向による署所配置の検証について説明(資料4)

(5) 今後のスケジュールについて

(事務局)今後のスケジュールについて説明(資料5)

(6)その他

(事務局)次回開催は、12月10日月曜日、13時30分から消防本部会議室にて実施します。

4 閉会